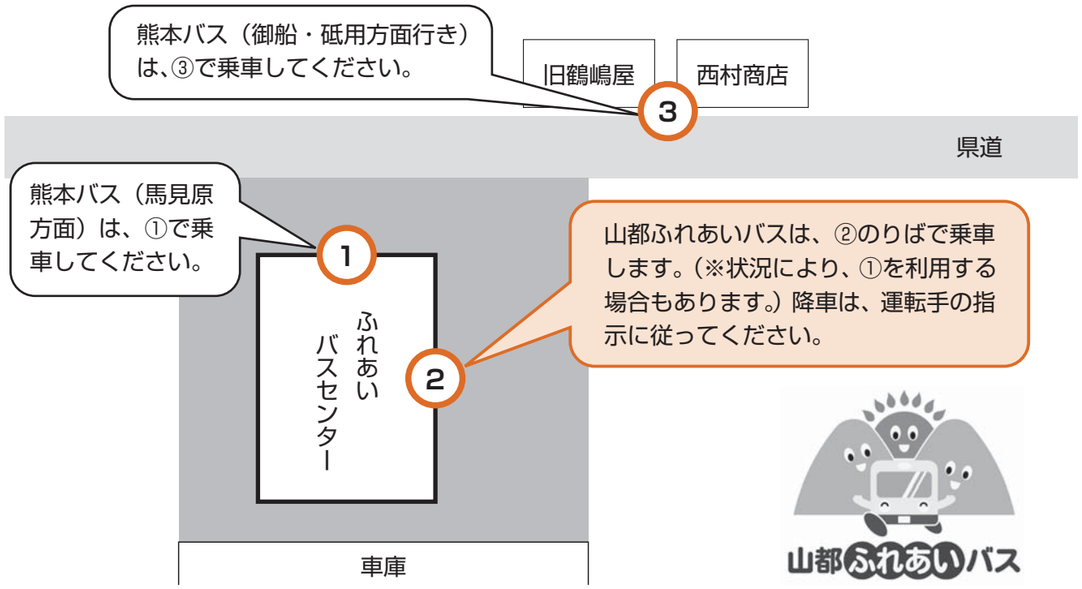
１２月２６日（水）から ふれあいバスの乗り降りはバスセンターで

12月26日（水曜日）から、ふれあいバスセンターで「山都ふれあいバス」の乗降車を始めます。
乗り降りは、下図の場所で行ってください。
ただし、**熊本バス**の御船・砥用方面行きの乗降場所は今までと同じ場所です。ご注意ください。



山都ふれあいバス

町長室から
甲斐利幸

名古屋市で開催された「中部山都会」は、山都町をふるさととする、中京地方にお住まいの方の集いですが、多くの参加者があり和気藹々かつにぎやかで、盛会のうちに終わりました。懇親会の冒頭、中村六男会長の娘さんが「ふるさと」を歌い、みんなで合唱しました。

その後、来賓として私が町政報告を兼ねてあいさつをしましたが、言葉に詰まり、涙が出て、あいさつを続けることができませんでした。若いころ、名古屋に住んだことがあります。家庭の事情により帰郷せざるをえませんでした。名古屋を後にした時の寂しさを思いだしたからでした。

ふるさとに対する思いは、郷関をあとにしたことのある人にとっては、特別なものがあります。石川啄木は、その思いを歌に詠んでいますが、それゆえにこそ多くの人が、異郷の地でがんばっています。彼らのふるさとに対する、期待や思いを裏切ることなく、山都町の未来を明るいものとしていく責任を痛感します。

11月の臨時議会で、次期町長選挙に出馬しないことを表明しました。新庁舎の建設がまもなく着工です。そよう病院も完成しました。細川ガラシャの辞世の句ではありませんが、若い人の町を思う気持ちにふれ、潔く身を引くことにしました。次の人には、町の確かなかじ取りを期待しています。みなさまには、長きにわたりご指導いただきました。心から感謝し、お礼申し上げます。

自然の中で豊かに育つ子どもたち その36
矢部郷自然観察会　代表　藤吉　勇治

「グルルルルー。」夜の鎮守の森に怪しげな声が響く。森の忍者とも言われるムササビだ。山都町ではモマと呼ばれている。ムササビはリス科の動物で、体の飛膜を使って木から木へ滑空することで知られている。

先日、潤徳小学校から「子どもたちがムササビのことを調べていますので、学校でムササビの話をしてくれませんか。」と依頼があった。そこで、後日潤徳小を訪れて4、5年生の学級で話をした。

教室に入ると子どもたちから拍手で迎えられた。早速スライドの準備して子どもたちの顔を見ると、どの子どもも目を輝かせ、わくわくしている様子が表情に現れていた。ほとんどの子どもが実際にムササビを見た体験はなかったが、スライドでムササビの姿を見せると、子どもたちはムササビが空を滑空する様子を想像しながら、興味深く話を聞いてくれるのだった。

話を終わり質問を受けると、次々と子どもたちの手が挙がった。時間が足りないほど質問があり、興味や関心の高さを感じた。数日後、潤徳小の校長先生から子どもたちの感想文を頂いた。書いてある内容はとても具体的で、自分の体験と重ねた身近な生きものたちの話なども綴られていた。中にはムササビを通して、山都町の自然の豊かさに気づいた子どももいた。子どもたちには、ぜひ本物のムササビと出会ってほしいと思う。

町内でのムササビの生息場所は数カ所あるが、環境が整っているのは男成神社だ。神社の周囲には樹齢１５０年程の杉の大木が数多くあり、鎮守の森として残されている。矢部郷自然観察会では、数年毎に男成神社でムササビ観察会を実施している。

現在、ムササビは熊本県では「準絶滅危惧種」に指定されている。近年の開発等で大木のある林の減少や、伐採により生息場所が分断されるなど、ムササビの未来は厳しい状況にある。子どもたちが気づいたように、山都町にムササビが生息していることも自然の豊かさのシンボルと捉えてほしい。

YOU&YOU通信 Vol.67

☆25組目のカップル誕生!!☆

YOU&YOU25組目のご夫婦、岩見克則さん・友香さんご夫婦（矢部地区）の結婚披露宴が10月13日（日）に執り行われました。

お二人の出会いは昨年8月、熊本市での交流会でした。出会ってすぐに意気投合、お付き合いがスタート。そして、出会いからちょうど1年後にめでたく入籍となりました。

披露宴では、商店街青年部の皆さんによるAKBのダンスが披露され、お二人をあたかく祝福しました。お二人の成婚までには、商店街青年部のみなさんの大きなバックアップがあったと聞いています。仲間への想いが実を結んだ、とてもすばらしい1日となりました。お二人の末永いお幸せを心から願っています。

岩見 克則さん・友香さん夫婦

＊11月の交流会＊

11月24日・25日に湯布院への1泊交流会を行いました。今回は男女合わせて16人が参加しました。泊付き交流会ということでいつも以上に気合が入る参加者の皆さん。淡い期待と緊張が入り混じるなか、バスに揺られて湯布院へ向かいました。

到着して昼食をすませてから、3時間のフリータイム。湯布院の町を散策しました。その後は宿泊先での懇親会です。いつもと違う交流会の雰囲気が笑いの絶えない時間を作り出しました。

2日目は、別府市の城島高原パークをメインに散策しました。天候にも恵まれました。女性がリードする微笑ましい光景がありました。

宿泊交流会でしか味わえないひと時を過ごしていただけたものと思います。今後に期待のできる交流会となりました。

☆結婚相談員です！☆

師走を迎え、この一年も終わろうとしています。今年度も数組のカップルが誕生しました。来年もますますYOU&YOUが活発な活動ができるように参加をお願いします。

成瀬　智壽さん
（下名連石）
☎76-0134

●問い合わせ先
YOU&YOU事務局
（役場　総務課）成瀬・吉田
【専用電話】
090-9565-9589
【専用アドレスPC】
marriage.support@town.kumamoto-yamato.lg.jp
【専用アドレス携帯】
you_and_you.@docomo.ne.jp